



記号

/system ディレクトリ内のファイルを編集しない [2-20](#)

数字

5 分レポートの有効化 [2-21](#)

A

API 操作 [5-2](#)

C

Cisco Prime Network 内でのレポートの相互起動のセットアップ [2-23](#)

CSV 出力ファイルと形式の指定 (CSV セクション) [2-12](#)

E

Event.xsd [5-14](#)

EventAPI.wsdl [5-9](#)

G

GraphView [8-4](#)

I

IdLabel [8-4](#)

IpAddr [8-4](#)

L

LeafGraph [8-4](#)

M

MIB 基準の指定 (Criteria セクション) [2-8](#)

MIB のコンパイル [2-2](#)

P

Poll [8-5](#)

PollDefinition [8-4](#)

PollerList [8-4](#)

ProcessDBSummary [8-5](#)

ProcessDBSummary セクションの修正 [2-22](#)

ProcessPollResult [8-5](#)

ProcessPollResult セクションの修正 [2-23](#)

S

SOAP (Simple Object Access Protocol) [5-1](#)

Sort Order [1-12](#)

SystemCapability.xml ファイルを編集しない [2-20](#)

T

TableView [8-5](#)

U

Util [8-5](#)

W

WebReport [8-5](#)

Web レポートのセットアップ (WebReport セクションと
TableView セクション) [2-13](#)

WSDL

定義

EventAPI.wsdl [5-9](#)

X

XML ベースのサービス レポート [1-1](#)

XSD

定義

Event.xsd [5-14](#)

あ

新しい .xml ファイルおよび .properties ファイルのユーザ
ディレクトリへの追加 [2-20](#)

アラーム

定義 [5-1](#)

い

イタリック体 [iv](#)

一般的な推奨事項 [2-1](#)

一般的な問題およびエラー メッセージ [4-2](#)

イベント

API 処理

イベントの注記の設定 [5-8](#)

イベントの注記の添付 [5-8](#)

注記, 取得 [5-8](#)

フィルタ イベント [5-5, 5-6, 5-7](#)

変更イベントの重大度 [5-7](#)

取得 [5-2, 5-3](#)

定義 [5-1](#)

お

オンライン ヘルプ ファイルの手動生成 [2-20](#)

オンライン ヘルプ ファイルの提供 [2-19](#)

オンライン レポート ヘルプ [1-4](#)

か

角カッコ [iv](#)

カラム [8-2](#)

き

基準 [8-2](#)

既存のレポートで使用されたスキーマの修正 [2-20](#)

既存のレポートへの新しいカラムの追加 [2-22](#)

機能のしくみ [1-3](#)

基本的なレポート カテゴリ [1-12](#)

く

グラフ出力ビューの CPU 使用率レポート [1-11](#)

こ

コード、状態 [5-16](#)

し

指定可能な項目 [1-10](#)

資料

関連資料 [v](#)

す

ステータス コード (表) [5-16](#)

そ

相互起動のメニュー選択のあるデバイス ショートカット
メニュー [2-25](#)

た

タスク リファレンス [2-21](#)

縦棒 [iv](#)

て

データベース スキーマへのデータの割り当て
(ProcessDBSummary セクション) [2-11](#)

データベース テーブルの不安定化 [4-2](#)

データベースに保管するためのデータ計算を最適化 [2-21](#)

テーブル ビュー [1-12](#)

テーブル ビューの例 [2-17](#)

と

独自レポートの相互起動の追加 [2-25](#)

独自レポート用の自動生成ヘルプ [1-4](#)

どの MIB が必要かを決定 [2-2](#)

な

波カッコ [iv](#)

ふ

フォント

screen フォント [iv](#)

イタリック体 [iv](#)

イタリック体の screen フォント [iv](#)

太字 [iv](#)

太字の screen フォント [iv](#)

不正な MIB 変数 [4-2](#)

太字 [iv](#)

プロパティ ファイルを使用して共通の設定を指定 [2-21](#)

へ

ベスト プラクティス [2-20](#)

ほ

ポーリングする MIB 変数の指定 (PollDefinition セクション) [2-9](#)

ポーリング処理結果の指定 (ProcessPollResult セクション) [2-10](#)

ポーリング定義の修正 [2-23](#)

ポーリング名とレポート名の指定 (Poll 要素) [2-8](#)

ま

マクロ

BOOLEANVALUE [9-4](#)

CSV [8-2](#)

概要 [9-1](#)

マニュアル

対象読者 [iii](#)

表記法 [iv](#)

マニュアルの構成 [iv](#)

目的 [iii](#)

や

山カッコ [iv](#)

り

RPC (リモート プロシージャ コール) [5-1](#)

リンク [8-4](#)

れ

- レポーティング間隔 [1-12](#)
- レポート XML の主要要素 [2-6](#)
- レポート XML ファイルとプロパティ ファイルの作成 [2-3](#)
- レポート管理インターフェイス [1-12](#)
- レポート記述インターフェイスの主要コンポーネント [1-2](#)
- レポートする統計情報の決定 [2-3](#)
- レポートに使用される MIB を示すコメントの追加 [2-8](#)
- レポートには一意のポーラー名、レポート ID、およびデータベース テーブル名を使用 [2-21](#)
- レポートのコーディング [2-4](#)
- レポートのヘルプ [1-10](#)
- レポート ビュー
 - グラフ、テーブル、および CSV ファイル [1-10](#)
- レポート ファイルおよび関連ファイルのディレクトリの場所 [1-3](#)
- レポート マクロ [2-8](#)
- レポートを記述する手順の概要 [2-1](#)